

## 第14回 運営・研究部会

平成25年度活動報告・26年度計画(案)、  
および、オープンラボ利用状況

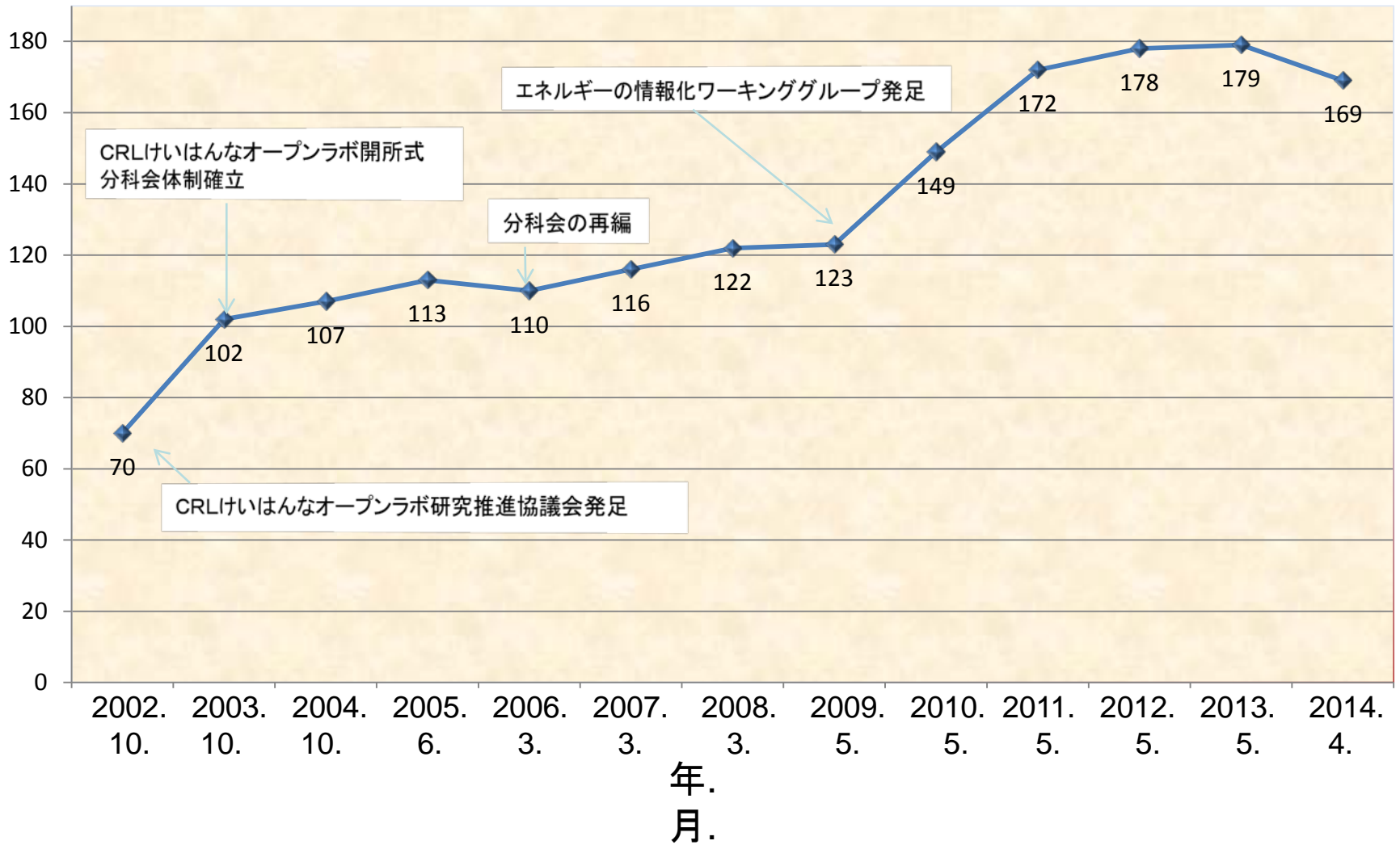
平成26年4月25日

# 平成25年度活動トピックス

- けいはんな情報通信オープンラボシンポジウム2013「ロボティックサービスの最前線から未来へ」を4年ぶりに東京で開催し(12月6日、ステーションコンファレンス東京)、関西のロボットに関する研究成果の一端を発表した。
- セミナーを3回開催。
  - ・“うめきた”から発信するICT先端技術、9月13日
  - ・異分野融合ワークショップ 『手話・社会・技術』 – 双方向4K超高精細映像伝送を用いた手話 –、9月19日
  - ・減災に貢献するICT先端技術、3月27日
- けいはんな情報通信フェア2013において活動紹介の展示(11月7日～9日)。
- 総会での講演会を実施した(失敗学会大澤勲理事による講演、6月7日)。
- オープンラボ施設として、超高精細画像伝送システムを4K3Dのシステムに更新。

# 会員数の推移

会員数



# 分科会参加状況

分科会、ワーキンググループ(WG)への参加人数(平成26年3月現在)

新世代ネットワーク分科会		
分科会	相互接続性検証WG	フォトニック準備WG
55	54	1

ユニバーサルコミュニケーション分科会			
分科会	ユビキタスネットワークロボットWG	エネルギーの情報化WG	映像コミュニケーションWG
112	12	92	8

# 平成25年度オープンラボ利用状況


## <新世代ネットワーク分野>

プロジェクト名	研究機関	参加人数	研究概要
自律分散型情報管理基盤技術の研究開発	有限会社咲楽屋	3	SuperNodeを必要としない自律分散型情報管理技術の研究開発をおこなうとともに、IPv6の機能を活かしたシステムの開発をおこなう。
1	1	3	合計

## <ユニバーサルコミュニケーション分野>

プロジェクト名	研究機関	参加人数	研究概要
高品位プロジェクトを活用した高臨場スマートテレワーク実験	西日本電信電話株式会社	8	HD映像伝送装置を利用した遠隔講義や医療を実施した際の性能等評価を実施する。(平成25年7月まで)
自動車運転行動情報センシング評価システムの長時間実業務仕様化とその全国的使用による交通安全情報マップの構築	株式会社ATR-Sensetech	6	事故防止のための運転技能自動評価システムのユーザ親和性を格段に向上させ、かつ長時間の連続計測を可能にして、運送業務中のリアルタイム計測・分析をするシステムを開発する。
音声対話技術の事業化開発	株式会社ヒムズ	2	音声対話技術の実用化に向けて、対話システム技術の実働デモ開発、実用用途に備えたコーパス開発をおこなう。
立体映像用デバイスの開発	株式会社パリティ・イノベーションズ	2	明瞭な裸眼立体映像の観察を可能とすることを目的として、光変調素子の開発および離散光学系による実像結像光学素子の開発をおこなう。
4	4	18	合計

# 平成26年度のスケジュール(案)

	平成26年度 4月	7月	10月	1月	平成27年度 4月
総会	 第13回総会 5/29				 第14回総会5月予定
運営・研究部会	 第14回部会 4/25				 第15回部会4月予定
分科会	 企画・広報分科会: 研究開発プロジェクトの企画、研究交流、 研究活動推進支援、成果活用促進   研究系分科会: 研究開発プロジェクトの推進等				
シンポジウム等		 セミナー	 けいはんな情 報通信フェア 2014	 セミナー	 協議会主催 シンポジウム

# WGの動き

## ・エネルギーの情報化WGの卒業

エネルギーの情報化WGは、NICTからの委託研究の終了に伴い、オープンラボ協議会の活動から離れることとなった。協議会としては、会員数の減少が見込まれる。

## ・気象レーダーWG(仮称)の設置検討

NICTからの委託研究により整備されたフェーズドアレイレーダーが大阪と神戸に設置され、このデータを活用するためのWGの設置を検討している。このレーダーは降雨域を3次元構造として、高い時間分解能でとらえることができ、降雨災害の予防、軽減に役立つものである。なお、3月27日にこのテーマでセミナーを開催している。まずは、企画・広報分科会の下に準備WGとして設置し、予備調査などをおこなうのはどうか。

・今後の協議会の在り方も含めて、議論いただきたい。